



No.02

2012年(平成24年)5月1日発行

R-net

ed Cross
enkei アールネット

「R-net」の「R」は、レッドクロス (Red Cross) と連携 (Renkei) の「R」です。地域とのネットワークを更に深め、皆様が笑顔になれるよう期待を込めてお届けします。

【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp>

産婦人科外来をプライバシーに配慮し個室としました



個室内

平成24年3月11日に、産婦人科外来の改修工事が終了し、待ち合いフロアから直接診察室に入れるようになった他、助産師から説明を受けたり母乳外来を行う説明・指導室が新たに設置されました。

宮城県内や仙台市内の主要な病院が産科診療を縮小する状況において、当院は総合周産期母子医療センターに指定され、各地域の医療機関と連携しハイリスク妊婦の受入れ等を行っております。また、仙台市産科セミオープンシステムで、妊婦の紹介受入も行っております。

分娩件数も平成20年度912件、平成21年度1,044件、

平成22年度1,060件と増加しており、今後も増加することが予想されますので、医師やスタッフの動線を良くし、説明・指導室及びNST室を新設するため産科外来スペースを改修いたしました。

以下により、診療効率の向上を図って参ります。

- 専用の説明・指導室を新設し、母乳外来や助産師から患者への説明・指導を導入できます。
- 個室なのでプライバシーに配慮した指導・説明ができます。
- NST室を新設することで、胎児の心音測定等スペースを別に確保することができます。



赤ちゃんや子供にも安心! 被ばくが少なく、スピードアップした128列CT!

放射線科部長 ^{おかだ ひでと} 岡田 秀人

2011年12月にCTがバージョンアップし従来の64列から128列になりました。新しく導入された機械はシーメンス社「Definition AS+」といい、その主な特徴を以下に示します。

①撮影速度が速くなりました。

1回転0.3秒で128スライスの撮影ができます。撮影時間はこれまでの64列CTの半分以下です。胸部の場合5秒程度の息止めで済みます。心臓の冠動脈(かんどうみゃく)や胸腹部の血管の3次元表示に有利です。

②逐次近似法(ちくじきんじほう)を利用して被ばくを減らす機能が付いています。

例えば成人男性が胸部CTを行った場合、10年くらい前のCTでは約7mSv(ミリシーベルト)被ばくし、3年前に導入した当院の64列でも3mSvでした。それがこれからは1.2mSvになり、大きく減ります。

③ガントリ径(中央のスペース)が広がりました。

これまで直径70cmであった中央のスペースが78cmになり、お相撲さんの様な体格の良い人や、麻痺があるために腕を挙げられない人も入り易くなりました。

1回転で128スライス以上のデータを得る事のできるスピードのあるCTは宮城県で5施設目、東北地区で13施設目です。更に逐次近似法を用いて被ばくが激減する機能を持ったCTは宮城県では当院が初めてです。被ばくに敏感な赤ちゃんや子供には特に朗報です。



CT撮影。左から看護師さん、患者さん、撮影担当者。



診療科の紹介

産婦人科

当院は太白区の総合病院として地域医療に力を入れるとともに、県内唯一の総合周産期母子医療センターとして宮城県周産期医療の中心的役割を果たしています。東北大学病院や宮城県立こども病院との連携を密にし、3次周産期医療施設としてハイリスク妊娠患者を積極的に受け入れ管理しています。NICUと小児外科が当院には整備されており、低出生体重児、多胎児や新生児外科疾患児に対して出生前からのケアを行っています。分娩は年間約1,000件で、そのうち多胎を約70例取り扱っています。そして母体搬送は年間約120件を受け入れています。また婦人科良性疾患に対する内視鏡手術や更年期・性器脱に対する治療も積極的に行っています。



産婦人科スタッフ

産婦人科医師は現在7名で、そのうち3名が女性医師です。平日の外来は毎日午前と午後3名の医師が交代で診療に当たっています。夜間休日は日当直1名とオンコール医1名

産婦人科部長

たにがわらしんご
谷川原真吾

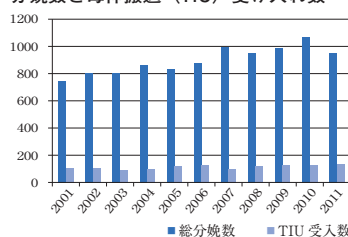
を配置し24時間体制で産婦人科救急に対応しています。手術は月曜から金曜の毎日行っており、年間約500件です。

平成24年1月から3月まで産婦人科外来の改装工事を行い、患者さんのプライバシーに配慮し、待合室から診察室に直接入れるようにしました。また新たに説明・指導室を設置し、助産師による母乳外来や育児支援を今後さらに充実させていく予定です。

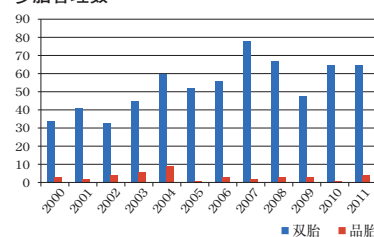


母体搬送の受け入れ

分娩数と母体搬送 (TIU) 受け入れ数



多胎管理数



平成23年の手術数 (外来手術を除く)

- 帝王切開術：326
- 子宮全摘術：30
- 子宮筋腫核出術：8
- 卵巣腫瘍摘出術：11
- 内視鏡手術：19
- 円錐切除術：10
- 子宮脱手術：7
- 流産手術：59
- その他：14

登録医の紹介

佐々木悦子産科婦人科クリニック

- 診療科目 ▶ 産婦人科
- 診療時間 ▶ 月・火・木・金【8:30~18:00】
水【8:30~12:00・14:00~17:00】
土【8:30~14:00】
- 休診 ▶ 日・祝祭日
- 住所 ▶ 〒982-0022 仙台市太白区鹿野本町11-21
- 電話 ▶ 022-246-7310・FAX ▶ 022-246-7360
- ホームページ ▶ <http://www.etsuko-cl.jp/>



「生まれも育ちも日赤です」の言葉どおり、日赤病院の軒先をお借りして診療させて頂いております。日赤から開業して18年になりますが、先生方はもちろん、事務の方々や検査技師の皆様と今なお一緒に診療しているような心強い気持ちです。マタニティーヨーガやベビーマッサージ、おっぱい外来、赤ちゃんサークルな

ど、患者さんとスタッフと楽しい企画をしながら、あらゆる年代の女性の多様な健康問題相談窓口としての役割を果たして行きたいと考えております。

(佐々木悦子産科婦人科クリニック院長：佐々木悦子)

*登録医一覧は、当院のホームページに掲載しております。(希望者のみ)

*登録医申込みについてもホームページをご覧ください。【ホームページ】<http://www.sendai.jrc.or.jp>



新採用医師の紹介



耳鼻咽喉科部長 **佐々木高綱**

本年4月より耳鼻咽喉科部長として着任しました佐々木高綱と申します。耳鼻咽喉科疾患の中でも特に外科的治療を要する疾患を専門とし、顕微鏡を使用した中耳手術、内視鏡を使用した鼻・副鼻腔手術から頭頸部外科手術まで全般的に行っています。今後は、『手術療法を中軸においた診療』へ移行し、地域医療に貢献していく所存です。よろしくお願いたします。



外科医師 **高館達之**

外科で勤務いたします高館達之と申します。平成16年に東北大学を卒業し、いわき市立総合磐城共立病院での4年間の研修の後、平成20年に東北大学肝胆膵外科に入局し、今年3月に学位を取得しました。仙台赤十字病院は実家から近く、小さい頃からお世話になっていた病院であり、勤務できることを光栄に思います。消化器一般外科を中心に様々な疾患を診ていきたいと思ひます。御指導御鞭撻の程宜しくお願致します。



小児外科医師 **福澤 太一**

平成24年4月より、仙台赤十字病院小児外科に勤務することになりました福澤太一です。出身は千葉県です。平成12年に医師免許を取得、3年間外科一般研修の後、東北大学小児外科に入局しました。大学院生3年、岩手医科大学附属病院外科3年、東北大学病院小児外科2年を経て現在に至ります。皆様には多々ご迷惑をお掛けすると思ひますが、どうぞよろしくお願いたします。



整形外科医師 **金澤 憲治**

整形外科の金澤憲治と申します。平成17年卒で、今年から社会人大学院生という形で採用されました。専門は整形一般、肩関節です。趣味はアウトドア、スポーツで時間があればボルダリング、フットサルなど嗜みたいと考えております。皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思ひますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



新生児科医師 **齋藤 秀憲**

小児科後期研修医の齋藤です。この春から仙台市立病院から仙台赤十字病院へ異動となりました。新生児を担当させていただきます。小さく産まれた赤ちゃんが元気に大きくなれるように頑張ろうと思ひます。よろしくお願いたします。



小児科医師 **高橋安佳里**

平成24年4月より、仙台赤十字病院小児科に勤務いたします高橋安佳里です。秋田県秋田市出身です。平成22年3月に弘前大学を卒業後、東北大学病院で2年間初期研修を行いました。その間、仙台赤十字病院での研修も含まれており、その際は大変お世話になりました。またお世話になることもあるかと思ひますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。



麻酔科医師 **大西 詠子**

平成24年4月より、麻酔科に勤務しております大西です。平成15年に東北大学を卒業し、武蔵野赤十字病院で初期研修、京都第二赤十字病院で後期研修を行いました。出身は大河原町で、一日千本桜のすぐ近くです。主に手術室での勤務ですが、術後回診を大切にしています。自分の麻酔の効果、反省点など、日々勉強になります。未熟者ではありますが、全力で麻酔いたしますので、今後ともよろしくお願いたします。



麻酔科医師 **金谷 明浩**

平成24年4月より、仙台赤十字病院麻酔科に勤務致します金谷明浩です。千葉県船橋市出身です。医師になって5年になりますが麻酔科医としては3年目です。手術室という特殊な空間で少しでも患者さんの不安と緊張を取り除き、術中は術者が手術をしやすい環境を作り、術後鎮痛もしっかりできる麻酔ができるよう精一杯診療にあたらせて頂きます。まだまだ、未熟者ですがご指導の程よろしくお願致します。



お知らせ

ご迷惑をおかけしますが、病院の事情により、平成24年度中は眼科手術を中止します。

編集後記

当院のある八木山も、青葉若葉が目にしみる、すがすがしい季節になりました。日頃より、先生方には医療連携にご協力いただき誠にありがとうございます。当院の地域医療連携室では、患者さんの待ち時間短縮及び円

滑な診療を行う等の目的からFAXによる紹介患者の「診療予約制」を実施しています。当院へ患者さんを紹介される際は、是非FAX頂ければ幸いです。今後とも、よろしくお願申し上げます。

(地域医療連携室主任：本郷長志)

外来診療担当一覧表 (5月分)

診 療 科 目	月	火	水	木	金	
総合内科	午前	佐藤 泰朗	佐藤 泰朗	山下 和良	佐藤 泰朗	坂本 正寛
	午後	山下 和良	坂本 正寛	坂本 正寛		
腎臓内科 血液内科	午前	福原 修 (血液)	杉本 理絵	山口 裕二	福原 修 (血液)	齋藤 陽孝
	午後	齋藤 陽孝	山口 裕二	杉本 理絵		山口 裕二
呼吸器内科	午前	岡山 博	清水川 稔	岡山 博	三木 誠	清水川 稔
	午後	応援医師	三木 誠	清水川 稔	応援医師	
消化器内科	午前	佐藤俊裕 (新患)	佐藤俊裕 (新患)	大森信弥 (新患)	菅野 厚 (新患)	川村雄剛 (新患)
	午後	佐藤俊裕 (再来)	菅野 厚 (再来)	大森信弥 (再来)	川村雄剛 (再来)	大森信弥 (再来)
循環器内科	午後	検 査				
糖尿病代謝科 (再来のみ)	午前	若山 美奈子	圓谷 隆治	堀内 久徳	若山 美奈子	大橋 潤子
神経内科 (再来は全て予約制)	午前	佐久間 博明	大学応援医師	佐久間 博明	大学応援医師	佐久間 博明
禁煙外来	午後		三木 誠			
外科 (再来は全て予約制)	午前	小林 照忠	鈴木 幸正	高館 達之	中川 国利	小川 仁
	午後	鈴木 幸正	小川 仁	小林 照忠	高館 達之	深町 伸
産婦人科 (再来の妊婦検診は、予約制)	午前	谷川原 真吾	谷川原 真吾	武山 陽一	谷川原 真吾	武山 陽一
	午後	鈴木 久也	鈴木 久也	鈴木 久也	鈴木 久也	鈴木 久也
NICU (発達神経外来は、予約制)	午後	発達神経外来 (月1回)	山田 雅明	高橋 立子	今井 香織	千葉 洋夫
	午後		三条 雅敏			
小児科 (午後は予約制)	午前	永野 千代子	千葉 靖	田中 佳子	永野 千代子	小澤 恭子
	午後	小澤 恭子	大久田 隆	千葉 靖	大久田 隆	千葉 靖
小児外科 (全て予約制)	午前	千葉 明子	大沼 健児	大沼 健児		田中 佳子
	午後	千葉 靖 (慢性外来)	田中 佳子 (神経外来)	速水 俊三 (心臓外来)	永野 千代子 (慢性外来)	小澤 恭子 (腎臓外来)
形成外科 (予約制)	午後	田中 佳子 (神経外来)	永野 千代子 (予防接種)	千葉 靖 (腎臓外来)	千葉 明子 (乳児健診)	NICU医師 (1ヵ月健診)
	午後	千葉 明子 (乳児健診)	大久田 隆 (予防接種)			
整形外科 (全て予約制)	午前	北 純 (股関節・足)	大山正瑞 (股関節)	大山正瑞 (股関節)	北 純 (股関節・足)	野口森幸 (股関節・膝)
	午後	後藤昌子 (股・足・小児)	後藤昌子 (股・足・小児)	小池洋一 (肩・スポーツ)		
皮膚科	午前	田畑 伸子	田畑 伸子	田畑 伸子	田畑 伸子	田畑 伸子
	午後	吉澤 秀華	吉澤 秀華	吉澤 秀華	吉澤 秀華	吉澤 秀華
泌尿器科	午前	太田 章三	太田 章三	手術	太田 章三	太田 章三
	午後	菅麻 武信	菅麻 武信	手術及び検査	菅麻 武信	菅麻 武信
眼科	午前	愛川 弘子	愛川 弘子	愛川 弘子	愛川 弘子	愛川 弘子
	午後	予約の外来	大学応援医師	予約の外来	大学応援医師	予約の外来
耳鼻咽喉科	午前	石戸谷 雅子	石戸谷 雅子	佐々木 高綱	佐々木 高綱	石戸谷 雅子
	午後	手術	本間 理香子	本間 理香子	石戸谷 雅子	本間 理香子
歯科口腔外科	午前	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子
	午後	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	手術	長坂 多賀子

*新患受付：午前8時00分～午前11時00分、午後0時30分～午後3時00分 *健診センター受付：月曜日～金曜日 午前8時30分～午前11時00分
 *再来受付機：午前7時00分～午前11時00分、午前11時30分～午後3時00分 *手術等により担当医師が変更になる場合があります。

R-net 第02号 ■発行日/2012年(平成24年)5月1日 発行者/〒982-8501 仙台赤十字病院・仙台市太白区八木山本町二丁目43番3
 ●電話番号代表 022(243)1111 ●地域医療連携室直通 (電話番号) 070(6496)1112 (FAX番号) 022(243)4718
 【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp> 印刷/東北堂印刷株式会社